

Rotary

IMAGINE
ROTARY

「変化する時代にこそ、変わらない絆づくりを」
2022～2023年度 ジェニファー・ジョーンズ RI会長テーマ

WEEKLY BULLETIN

2022年11月10日(3435例会)(創立72周年) 呉ロータリークラブ週報 NO.3349

■呉RC 2022～2023年度テーマ 「変化する時代にこそ、変わらない絆づくりを」

会 長 増 岡 真 一
副 会 長 太 刀 掛 祐 之 幹 事 中 崎 誠 会長エレクト 大 上 功
直前会長 福 田 多 喜 二 会 計 和 田 昭 会場監督 中 河 原 圭 司

(事務局) 〒737-0045 呉市本通4丁目8-12 (例会場) 〒737-0051 呉市中央1丁目1-1 呉阪急ホテル
呉商工会議所ビル南館7階 705号室 ☎(0823)20-1111 FAX(0823)20-1120
☎(0823)24-4411 FAX(0823)21-5692 (例会日時) 毎週木曜日 12:30～13:30
E-mail▶kure3rc@urban.ne.jp HP/URL▶http://www.kurerotaryclub.jp My Rotary▶https://my.rotary.org/ja/user

今週のメインプログラム

次週のメインプログラム

呉RC創立記念例会

ロータリー財団委員会担当例会
ガバナーエレクト 井内 康輝 様
(広島南ロータリークラブ)

第3434例会記録【10月27日(木)】

- 【プログラム】 ◇国際奉仕委員会担当例会
2022年度海外学友会推薦
ロータリー米山奨学生 李 正薫 様
1981年にソウル市で誕生。韓国建国大学在学中に千葉県の明海大学に1回目の留学。帰国後も、韓国の国家観に触れながら様々な疑問を持つこともあり、ご本人の選択で2度目の留学は明治大学にてアニメ産業に関する研究。その後は、2021年秋に博士号を取得し、ソウル市の政策諮問会社にて研究員に着任していたが、ご縁ありロータリー米山学友会の推薦で3回目の来日をはたす。現在も広島大学でアニメツーリズムなどについて研究されています。講演内容からも探求心が強く、とても前向きな姿勢の方でありました。
- 【出席率】 前々回 86.76% 今回 88.41% (会員72名・欠席8名・免除3名)
- 【来客】 ◇2022年度海外学友会推薦 ロータリー米山奨学生 李 正薫 様
- 【他クラブ出席者】 ◇福田君 (10/23 RLIDL 第2回研修) 長行事・畦君 (10/11 呉南) 海生 (知) 君 (10/24 北海道 2500 ロータリー E クラブ)・山村君 (10/25 博多) 大石君 (10/25 呉南) 大石君 (10/26 呉東) 7名
- 【欠席者】 ◇岩本・宇都宮 (公)・大塩・武田 (信)・長行事・寺坂・福田・山村君 8名
- 【出席免除者】 ◇奥川・海生 (孝)・武田 (保) 君 3名
- 【会長報告】 ◇入会式:東洋証券株式会社 呉支店 支店長 林 卓志 様 (推薦者 宇都宮 五郎 君・大之木 精二 君) (アドバイザー:大之木 精二 君)
推薦者 大之木精二さんより、林さんご紹介。
増岡会長より記念品の贈呈、歓迎の挨拶。
配属は、親睦活動委員会
- 【表彰】 ◇米山記念奨学会より神垣和典君へ第9回マルチプル米山功労者の感謝状贈呈 (増岡会長から授与)
- 【幹事報告】 ◇RI 第2710地区事務局…2023-24年度R-クリ財団奨学生の応募締切について10/31(月)17:00迄となっております。
◇広島中央ロータリークラブ…新会員歓迎夜間例会の為11/14(月)18:30～グランドプリンスホテル広島へ変更。県立南特別支援学校訪問例会の為、11/21(月)12:30～例会場の変更。創立44周年記念夜間例会の為11/28(月)18:30～グランドプリンスホテルへ変更。※何れもメイクアップの受付有。
◇西条ロータリークラブ…例会場所変更及び休会のお知らせ。11/3(木)、11/24(木)定款7条第1節(d)(1)より例会を取消といたします。12/8(木)、12/29(木)例会休会。忘年夜間例会の為12/25(木)HAKUWAホテルへ変更。
◇東広島ロータリークラブ…例会変更・休会のお知らせ。夜間例会の為10/25(火)から10/28(金)へ変更。11/15(火)オープン例会のため18:30～に変更。11/22(火)イルミネーション点灯式の為11/25(金)へ変更。※何れもサインメイクの受付有。11/1(火)11/29(火)休会。
◇T-LIFE パートナース(株)ロータリー室…2023年国際ロータリー年次大会【メルボルン大会】参加旅行募集案内のご案内

- 【S.A.A】 ◇三宅 清嗣 君…4週間のフランス出張から、先週末に帰国しました。その間はマスク無しの生活でしたので、帰国後それが一番の違和感ですが…パリは10日間程で、ボルドー、ボヌ、ディジョン、プレスト等10カ所へ行き、日本酒セミナー、試飲会を開きました。4週間休みなしです。詳しくはまた、お話しします。



- ◇武田 保介 君…何がとは申しませんが、約束を果たせて気が楽になりました。
- ◇大石 孝 君…10月1日(土)中国新聞に弊社工場を取り上げていただきました。古川様ありがとうございました。
- ◇創立記念日のご紹介
◎ニコニコ基金金額 35,000円 (累計金額 651,000円)

歴代会長からの伝言と呉RC40年間の思い出



松田 修典

歴代会長からの伝言が今日頂いた依頼原稿のテーマですが、私には特にこれといった伝言はありません。ただ、しいてと言えれば70年の歴史を持つ呉RCに40年間の長きに亘って籍を置いている一老会員として日頃から思っている事が2~3あります。それは、例会出席に関する諸問題、新会員推薦、毎年の理事役員選出に関する諸問題です。ただこれらはいずれも、今特にひっ迫した問題ではありません。例会出席云々はRIの大幅な条件緩和で表向きには問題ありません。ただ、細部に亘って呉RCの会員であるとの自覚を持ち、品位ある対応をと思うのです。

後の二つの問題は“暗黙の了解”として続いている諸条件を今一度思い起こして欲しいのです。改革ならいいでしょう。新会員推薦には十分な考慮を、理事役員選考には、これも十分な考慮のもとに長年にわたり眠れる好人材を発掘、採用して頂く事を期待いたします。守るべき条項は守り、改革するところは改革して皆でクラブの活性化を計っていきましょう。

ここからは、40年間にわたる呉RCでの私の思い出を述べさせていただきます。呉RC入会は昭和58年6月20日で毎木曜、四つ道路の現在のWantsの所にあった例会会場に通ったものでした。入会時の会長さんは福田多喜二さんのお父さんの福田昭二さんでした。

当時はまだ大之木隆男さん、奥原次郎さんに父松田一男とチャーターメンバーの方々がお元気でした。会員数も80名くらいで大変盛況だったように思います。

これまでに呉大学RA、インターアクト、社会奉仕、職業奉仕、米山、会員分類、会員選考、ロータリー情

報委員長、副幹事、幹事等を務めました。

入会翌年でしたが、プログラム委員長を仰せつかりましたが、会員の皆様のお顔とお名前が一致しない頃でしたので、皆さんのお手伝いを頂きながらも、大変苦勞したものでした。が、これらの中で思い出に残り楽しかったのは米山と幹事でした。

米山では学生の結婚式に出席のために韓国に行った事もありますし、地区の学生たちと旅行もありました。この米山ではクラブ内の事だけではなく地区での仕事もいたしました。

若山会長年度の幹事の1年で思い出に残るのは、ゴルフ同好会でバリ島へ行った時の事でしょう。私はそれまでにバリ島には何回か来ていましたので、増岡ご夫妻をレンタカーでデンバサー市内をご案内したのもいい思い出です。

真鍋ガバナー年度には地区の米山を担当いたしました。2年に亘っての、地区奨学生試験を、真鍋ガバナー、福田地区代表幹事と推薦状に目を通し、筆記試験、面接で試験した事は今でも忘れられない思い出として残っています。大之木精二ガバナー年度には地区代表幹事を務めさせていただきました。この年度にも数え切れない多くの思い出が残っています。

さて、ここからは会長年の思い出です。1999~2000年度です。何年経っても忘れられない思い出が二つあります。まず最初は、韓国仁川RCとの姉妹縁組です。大之木隆男パストガバナーが強く望んでおられた案件でした。

韓国にも行きましたし、仁川からも大勢が来呉し、

阪急ホテルで会合を重ね、音戸の戸田で歓待もしました。仁川RCは首都ソウルに隣接する大港湾都市で、日本でいえば横浜、神戸というような大都市のRCに当るクラブです。呉RCとは格の違いさえ感じたものです。万事交渉、契約を終えて調印式は次年度の河盛年度にと決め大役を終え、ほっといたしました。河盛年度の調印式には、仁川から、大勢の会員、家族が来呉して盛大に行われました。

それから、何年かはお互いのクラブへの行き来、青少年の交互派遣、お互いの地区大会での交流などを重ねました。それがです！突然に連絡が取れなくなったのです。幾ら連絡をしても返事なしが続き、自然に姉妹縁組解消です。仁川RCが解体した様でした。年度の最大行事の姉妹縁組を行った我々には大ショックでした。

さてここからの数行は原稿を提出した一週間後の今日、志々田さんから米山奨学生を通じて仁川RCの当時(25年前)の事が少し解って来たので追加です。交流が途切れた原因は当時この縁組に努力されたナム、ソウさんが亡くなられた事も有るが、クラブの事務員だった元米山奨学生が退職してコミュニケーションがとりにくくなった為との事です。それと会員数が十人を切った為とあります。

今は、仁川RCは松島RCと合併しているそうです。ここに原因があるように思いますが、それにしても“すみません。解消しましょう”で済むことです。私達には考えられない事ですね！

仁川RCから近々挨拶を兼ねて呉RCに連絡公文を送るそうです。25年前に条約を成立させた私達には、今もトラウマとして姉妹縁組と言うと抵抗として残っているのです。

さて、もう一つの思い出です。これは現在も続いている、実に楽しいワイン会です。会長エレクト年度の

後半に、年度理事、役員で被選理事会を何回か開きますが、最後の会の後に懇親会を持つのが恒例で、今でも続いていると思います。この懇親会での事です。場所は阪急ホテルでした。当時の社長さんはメンバーの鈴木さんでした。鈴木さんに“何時も良い物を出してもらっているが、代わり映えしない！何か良いアイデアは無いでしょうかね？”と言ったところ、鈴木さん少し考えた後に“よっしゃ、まかせておいてください！”でした。それが、ワインの会だったのです。シャンパンから始まり白、赤！ワインが代わると、それぞれワインに合った料理がさっと出てくる。スタッフの行き届いた、スマートなサービス！それに素晴らしい料理です。その日の出席者全員、びっくりして、その日以来ワインにどっぷりはまってしまったのです。それまでも、私は鈴木さん、リーグの古田社長と3人でよくワインは飲んでいましたが、そんな素晴らしいワイン会は初めてでした。この日以来年に3～4回ワイン会を開く様になり、現在でも新型コロナの流行で、回数は減っていますが皆でワインを持ち寄って集まっております。神田君のお世話で、マイクロバスを仕立てて広島に遠征した事もあります。よく“クラブの同好会に申請したら”との声もありましたが、私は“ワイン会は所詮、酒を飲んで遊ぶ会だから、集まった時に楽しくやればいいのでは！”と言っているのです。

とりとめのない文章になりました。会長を務めて早25年です。クラブも70年の歴史を刻んで参りました。此のところ、新型コロナの流行で少し活気に欠ける例会が続きますが、早くコロナが終息して、クラブも元気を取り戻してこれからも末長い繁栄と発展ある事を願っております。